

第8回 JCHOりつりん病院地域協議会 議事録

開催日 令和2年3月19日(木) 15時30分～16時35分

開催場所 JCHOりつりん病院 本館3階会議室

出席者 【院外】

虫本光徳(医師会)・多田一夫(行政/保健所)・宝山秀逸(利用者/患者)

【院内】

大森院長・大橋副院長・小西副院長・因藤副院長・富木田事務長
美濃看護部長・柴田管理課長・川畑事務長補佐(総務企画)

欠席者 横井徹(医療機関)

議題 1. りつりん病院の現状と取り組みについて
2. 患者動向・事業概況について
3. 健康管理センターの取り組みについて

概要

1. りつりん病院の現状と取り組みについて
前回(第7回:2019年9月26日開催)以降のイベント
・新電子カルテ運用開始、平面駐車場オープン等
次年度計画について
・回復期リハビリ病棟2床増(急性期2床減)
・リハビリのサテライト設置(効率アップ)
2. 患者動向・事業概況について
令和元年4～6月患者数減少
令和元年8月以降増加、維持
・経営改善委員会の立ち上げ
・回復期リハ病棟365日リハ開始(7月～)
令和2年2月外来患者減少
・耳鼻科医師3月退職に伴う減少
・新型コロナウイルスに伴う来院者減少

(外部委員) 経営改善について、どういう対応をしたのですか。

(内部委員) 各診療科、各部署で目標設定をして、その目標を達成するために各部門で考え、毎月、達成状況、達成できていなければその理由も報告するという会議を行いました。各部門の意識が高くなったことが改善につながったと思います。また、退院調整看護師を設置し、医師、患者、施設の意見を聞き、退院調整に取り組んだことも大きく影響しています。

3. 健康管理センターの取り組みについて

○過去3年間の健診受診者数及び収益推移

令和元年度の収益増の主な理由

- ・胃カメラの実施数増

○過去3年間の特定保健指導利用者数及び収益推移

令和元年度の利用者、収益増の主な理由

- ・保健師が巡回健診事業所で実施
- ・協会けんぽの受診者に対して、検診後当日に実施（単価増）

4. その他意見等

(外部委員) 最近の夜間救急の要請は、どういう状況ですか。

(内部委員) りつりん病院のかかりつけ患者は、当直医の専門外でもオンコール体制で対応しています。

(外部委員) 小児科輪番について、高松市内病院の小児科医不足の為、当番表作成に苦慮しています。りつりん病院には、当番回数を増やしていただきありがとうございます。また、情報共有を目的に実務者会議を開催した際にもご出席いただきました。引き続きご協力をよろしくお願いします。

(外部委員) 新型コロナウイルスの対応についてはどうでしょうか。

(内部委員) 先日、県（医務国保課）と保健所から、帰国者・接触者外来の設置依頼があり施設の状況及び動線の確認中で、適正であれば県へ申請する予定です。